中スポ杯軟式野球新春リーグ

愛知10強冬の陣

1月7日開幕

新春恒例の中日スポーツ杯争奪第65回愛知県軟式野球新春選抜リーグ戦2024（愛知県軟式野球連盟、中日スポーツ共催）は24年1月7日から24日までの15日間、熱田愛知時計120スタジアムで開かれる。愛知県連盟が推薦した10チームが出場し、"愛知10強冬の陣"を繰り広げる。優勝争いは連覇を狙う小林クリエイトを中心に、GTRニッセイ、フタバ産業などが絡む展開となりそう。

下半身強化の成果を

投手陣はエース三浦を中心にコントロールで勝負する中島、経験豊富な左腕・林の3人が中心となる。大学選手権のマウンドに上がった新人の織田にも注目が集まる。打線は大平がチャンスをつくり、重量クリーンアップの倉地、浜元、高木らで得点する。10月以降は特守で徹底的に下半身を強化、バットスイングで特打に励んできた成果を発揮したい。

GTRニッセイ　監督 前田卓哉　コーチ 広田修治

位置	背番号	氏名	年齢	出身校	身長	体重	投打
[illegible]							

充実センターライン

投手陣はWエースの小松、沢田を中心に、試合後半は速球派の石原に任せる。主将で捕手の小塚、中堅手の冨依、遊撃手の江川のセンターラインが充実し、最少失点で守り抜く。攻撃は1、2番の冨依、田中の出塁を生かし、江川、小塚、渡辺で得点につなげたい。川口監督は「昨年の4位から順位を1つでも上げられるように1戦1戦に臨んでいく」と意欲的。

菊水化学工業　監督 川口祥平　コーチ 長谷川克紀

位置	背番号	氏名	年齢	出身校	身長	体重	投打
[illegible]							

5度目Vへ全員野球

投手陣は長島、原田の両右腕を中心に、左腕の長谷川、高田、2年目の斉藤に大きな期待がかかる。打線は宇奈、松岡臣、松岡拓、平沢律と新戦力の藤村を含めた足のある選手が起爆剤となり、勝負強い財前、吉川、石坂らとパンチ力がある高桑、西前、熊谷で得点につなげる。新春リーグでは若い選手や新戦力に経験を積ませ全員の力で5度目の優勝を目指す。

大森石油　監督 堀田真　コーチ 山下真悟

位置	背番号	氏名	年齢	出身校	身長	体重	投打
[illegible]							

主将の強いメンタル

左腕の伊藤を中心に、成長株の右の宮間、平井が並ぶ投手陣。最年長の左腕・川口はショートリリーフで、新人の木戸は左の本格派として思い切りのいい投げっぷり。打線は古田聡の出塁を勝負強い村田がつないでチャンスをつくる。主軸の平、小川、長嶋のここ一番での快打に期待する。主将の近藤は劣勢でも折れないメンタルと強い責任感で勝利を目指す。

イスコジャパン　監督 橋本大毅　コーチ 藤井

位置	背番号	氏名	年齢	出身校	身長	体重	投打
[illegible]							

飛躍の年！初出場V目指す

初出場で初優勝を目指す。3月の東海五県選手選で優勝、5月の本大会では準優勝し、天皇杯と中部日本都市対抗の県予選でもベスト4と飛躍した。技巧派左腕の山本浩、本格派の南出、櫻井ら9投手の継投で戦い抜く。打線は俊足で出塁率が高い松山侑、後藤がチャンスをつくり、勝負強く長打力もある藤江、櫻沢、吉野で得点。20歳代が中心の若いチーム。

三京アムコ　監督 柳原善之　コーチ 神谷

位置	背番号	氏名	年齢	出身校	身長	体重	投打
[illegible]							

連覇&11度目V狙う

今季は天皇杯全国大会でベスト8に進出。この大会は第1回大会から65回連続出場。一球入魂と全員野球で2年連続11度目の優勝を目指す。投手陣は経験豊富な八木と田中、杉田を軸に、新人の大型左腕・田村、速球派の飯田が加わった。守りは守備職人の宮西が中心。打線は快足・牛島と3割打者の浜崎でチャンスをつくり、大西、杉本、川西、宮野で得点する。

小林クリエイト　監督 小杉快　コーチ 野村和希

位置	背番号	氏名	年齢	出身校	身長	体重	投打
[illegible]							

攻める野球で初Vへ

6年連続出場。初の優勝を目指す。塚田監督は「投手陣の仕上がりは順調で、野手陣は新戦力の加入によりレギュラー争いが激化し、みんなが切磋琢磨している。攻める野球をして6度目の正直でトヨテツ旋風を巻き起こし、冬の頂点をつかみたい」と意欲的だ。投手を中心とした守りからリズムをつかみ、攻撃につなげるスキがない野球が特長だ。

豊田鉄工　監督 塚田栄志

位置	背番号	氏名	年齢	出身校	身長	体重	投打
[illegible]							

多彩な戦力に自信！

前回大会は5位タイにとどまったが、その後は天皇杯全国大会でベスト8に進み、東日本大会では優勝。投手は二村、水谷を中心に村瀬、木村、奴賀、安富、花城、国広の8人と多彩。打線は豊田、早田、尾西の中軸をはじめどこからでも得点に絡むことができる。柴田監督は「1年間、徹底的にバットを振り、守備、走塁に時間をかけた」と自信を見せる。

フタバ産業　監督 柴田亮輔

位置	背番号	氏名	年齢	出身校	身長	体重	投打
[illegible]							

「先取り」確立し躍進

投手陣は松磯、大竹を早矢仕、春田がバックアップする布陣。捕手の水谷を中心に得点を許さない守りを目指す。打線は加藤、浜の前に出塁することがポイント。若手中心のチームの中でベテラン高木、[illegible]の存在が心強い。ルーキーは大竹、籾山、土井の3人。そろって実績があり心強い存在。前回から「先取り」をテーマに臨んできたことを確立したい。

ニデック　監督 安垣祐希

位置	背番号	氏名	年齢	出身校	身長	体重	投打
[illegible]							

新ユニで新たな決意

この大会に合わせてユニホームを新調し、新たな決意で臨む。個人の結果ではなく、「チームが勝つために」をチーム方針に掲げた。主軸打者の手嶋、野瀬、飯田の打撃に加え、投手との二刀流で活躍する久保田のセンスに期待。守りはエースの久保田を中心に粘り強い。走攻守のすべてで「TOGO野球」である攻撃的かつ全力プレーで優勝を目指す。

東郷製作所　監督 伊藤智成　主将 伊藤貴生

位置	背番号	氏名	年齢	出身校	身長	体重	投打
[illegible]							

◆前回大会勝敗表◆

順位	チーム名	試合	勝点	勝数	引分	敗数
①	小林クリエイト	9	7.5	7	1	1
②	GTRニッセイ	9	6.0	5	2	2
②	豊田鉄工	9	6.0	4	4	1
④	菊水化学工業	9	5.5	5	1	3
⑤	フタバ産業	9	5.0	4	2	3
⑤	大森石油	9	5.0	5	0	4
⑦	ニデック	9	3.0	3	0	6
⑦	イスコジャパン	9	3.0	3	0	6
⑦	東郷製作所	9	3.0	3	0	6
⑩	近藤産興	9	1.0	1	0	8

【注】勝ち点は勝ちが1点、引き分けが0.5点、負けは0点（全日程終了）

◆過去の優勝チーム◆

回	チーム名
1〜65	[illegible]

【注】数字は大会回数

【選手名鑑の見方】　左から守備位置、背番号、氏名、年齢、出身校、身長、体重、投打の順。◯印は主将。